

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Rotary International District 2780
2024 - 2025

2024-2025年度ガバナー 佐々木 辰郎

RID2780地区テーマ

ロータリーのマジックを行動で示そう!



小田原城北ロータリーカップ

小田原城北ロータリーカップは昨年からはまった小学生による少年少女ラグビー大会です。第1回大会は小田原城山競技場で県内外から結集した12チームにより熱戦が繰り広げられました。優勝チームにはクラブ会員が作成した箱根寄木細工の優勝トロフィーが贈呈されます。

クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2024～25年度ガバナー

佐々木 辰郎

(大和田園RC)



『環境月間に寄せて』

まったくの私見ですが、我々人間には、余りにも身近過ぎる物に多くの関心を待たない習性がある様に感じます。

例えば空気や身近な人の存在など余りにも近いとその姿、存在を意識外に押しやる習性がある様に感じます。

環境問題についても同じように対応している様に思われます、地球の環境変化は本来人間が引き起こした問題ですがどこか、他人の問題の様に感じようとする習性が働いているように思われます。

同様に、地球の生態系や生物多様性、気候、等の問題にも同様な意識が働いているように思います。

しかし、今我々は現実を見つめなければいけない状況にあることを自覚する必要がある様に思います。

そして急務は地球の環境を我々自身が現実を見つめ問題を少しでも解決する方策を考える必要がある様に思います。

環境問題は地域的なものから、地球規模のものまで様々な問題があります。

地球温暖化をはじめとする、地球を取り巻くいくつもの環境問題、特に近年は環境問題が深刻化し、SDGsの動きが加速し、パリ協定を定められるなど、世界が対策に動いている事は周知の事実です。

環境問題の改善は私たちが地球に住む世代として、もしくは次の世代に地球を残すという観点で非常に重要な問題と考えます。

地球気温が上昇する地球温暖化や、プラスチックの不正な廃棄による海洋ゴミ問題、住環境の変化による生物多様性の消失などが挙げられます。

環境問題は、一見すると自分には関係がない、どこか遠くの世界で起こっていることのようにも感じられますが、実は間違いなく私たちの身の回りにも影響を及ぼしている事を意識する必要があります。

近年では観測史上稀に見る猛暑が毎年のように発生しており、豪雨や洪水による被害が発生することが増えつつある事を考えるとその脅威が身近な物と考えられると思います。

また、近年我々の住居近くに凶悪動物が接近するという数年前には考えられない事態が進行していることも事実です。

我々ロータリアンはこの様な問題に真摯に対応する必要があると思います。

個々の知恵を絞り、そして資金を集め、ロータリーの力を結集し、今こそその団結力を示す時と考えます。

しかし、前述致しました様に即効性の対応は無理であり、長期的な展望にての対応が必要と考えます。

残念ながら、我が地区にはこの問題に対応できる委員会が現存しませんが今後の対応が急務と考える次第です。

まずは皆様の意識の中にこの問題を考える時間をもって頂く様お願い申し上げまして環境月間の括りと致します。

『第8グループIM報告』

第8グループ

ガバナー補佐 三 富 正 規

(平塚湘南RC)



2月1日(土曜日)に平塚、大磯、二宮の6ロータリークラブが集まり合同例会とIM(インターシティミーティング)を開催いたしました。ご多用のところ佐々木ガバナーをはじめ松下ガバナーエレクト・中込ガバナーノミニエ・各グループからガバナー補佐の皆様そして第8グループから沢山の会員のご参加を頂き心より感謝申し上げます。また、基調講演の『咲む』の上映会とパネルディスカッションでは一般の方々にも参加を募り120名以上の市民の方々にお越し頂きました。そしてロータリークラブの活動の一端を観ていただき公共イメージアップに繋がったと思います。

2024~25年度RIテーマは「ロータリーのマジック」です。アーチック会長は皆さんが実行することでマジックを生み出すと唱えています。RIテーマを踏まえ佐々木ガバナーは地区のテーマとして「ロータリーのマジックを行動で示そう」を掲げられ行動こそが重要と提言されました。

第8グループでは「地域との絆・手話が分かるロータリアン/コミュニティの輪を広げよう!」をテーマに、聴覚障害者に対する理解とお互いのコミュニケーションにつと取り組んできました。

8月から神奈川県立平塚ろう学校校長の杉崎校長先生に各クラブで手話を交えた課題や教育についての卓話を行って頂き聴覚障害への関心を高めてまいりました。聴覚障害は外見からはわかりにくいと言われています。ハード面ではAIの進歩により生活し易い環境になってきています。一方ソフト面では

聴覚障害者の方々へ心の配慮が益々重要になっています。

こうした状況を踏まえIMの基調講演では第1部として聴覚障がいの方が主人公が地域社会と家族との絆を深め地域のコミュニティを変えて行く映画『咲む』の上映を行いました。第2部ではパネルディスカッションを行い映画監督の早瀬憲太郎さんにはビデオメッセージで参加いただき、パネラーとして主演役の藤田菜々子さん・杉崎郁夫校長先生・大磯クラブの岡みゆきさんと『健聴者と聴覚障がい者とのかわり方・心への配慮』についてお話を頂きました。また一般の方からもご感想やご意見を頂き有意義な時間を共有できました。

ロータリアンの皆様にはDEI(多様性・公平性・包括性)の原則を取り入れたロータリー活動の重要性を再認識されました。地域の明るい未来を築くリーダーとして、ブランドアンバサダーとして共生社会の実現に向け行動することが重要でその先には「大きなマジック」を体験することが出来ると思っております。

結びとして、外見からは分からない聴覚障がい者の方々への配慮やコミュニケーション方法について認識を深めるきっかけができたと思います。気が付いたら手話によるお声がけが当たり前になるようにしていきたいです。

最後に今回のIM開催に際しご尽力を頂きましたホストクラブの平塚ロータリークラブの皆様にご挨拶申し上げます。



CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
第8グループIM報告	3
国際協議会に参加して	4
新会員の集いについて	5

米山記念奨学生 終了式	6
地区チームラーニングセミナーについて	7
地区からのお知らせ	8
第9グループ・クラブ紹介	9
新会員紹介 他	13

『国際協議会に参加して』

ガバナー・エレクト **松下 孝**
(伊勢原RC)



2025年2月9日～13日の間、米国フロリダ州オーランド（現地ではオーランドゥ）においてガバナーになるための研修を受けてまいりました。初日は歓迎レセプションのみですから実質は4日間の研修でした。

例年は1月初旬に開催される会議ですが、本年に限って1ヶ月遅い開催でした。そのためか、事前にはフロリダといえども寒いと聞いていましたが、連日の20℃を超える状況でホテルの内外の温度差には少し悩まされました。

7回の本会議でスピーチを聞いたのち、それに関連した内容で分科会を行うというスタイルで「ガバナーエレクトワークブック」を完成させることを目標に開催されました。

マリオRI会長エレクトのメッセージに一番注目していました。1月16日に水野RI理事のお誘いで直接お話をする機会を頂きましたし、17日の当地区での懇親会、19日のガバナーエレクトとの懇談会でのスピーチや質疑応答でRI会長エレクトが行動計画を通して会員増強を第一の優先事項とされることは予想がついていました。しかし、肝心のメッセージについてはオーランドでということでした。挨拶の最後の方に「よいことをするために手を取りあおう (UNITE FOR GOOD)」が発表されました。

正直、このメッセージを使ってクラブ活性化

について皆様に具体的なお話が出来るのかと悩みました。しかも、地区やクラブは個別にテーマを設定することは望ましくないとの制限付きです。

「よいことをするために手を取りあおう」は、R財団の「よいことをしよう (DOING GOOD)」とビジョン声明の「手を取りあって (UNITE)」組合せであると考えました。RIにとっては正にど真ん中の言葉なのでしょう。

次年度は、佐々木年度に続き行動計画を基に地区活動方針を設定しました。その上でRI会長メッセージと併せて、地区ポリシーとして「Have Fun Rotary」を掲げさせて頂きます。クラブは伝統と歴史を大切にしながら、仲良くロータリーライフを楽しんで頂ければと思います。地区も出来る限りサポートさせて頂きますのでお気軽にお問い合わせください。

今回は世界のガバナーエレクトが5名毎のチーム (COHORT) を作り、食事や休憩時間に積極的に交流するようにとのことでした。当チームは日本人2名、オーストラリア、インド、アメリカでしたが、自身の英語力の低さはとても残念でした。本会議は同時通訳付き、分科会は一度だけ外国人が入りましたが多数が日本人で更に同時通訳付きでしたので研修内容そのものは問題はなかったのですが…。



マリオRI会長



ヤンGE



『新会員の集いについて』

地区クラブ管理運営委員会

委員 西山 一

(藤沢西RC)



平素より、地区クラブ管理運営委員会の活動に御理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。4月を迎え、色とりどりの花が咲きそろそろ季節となりましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて2月11日(火)藤沢ミナパークにおいて「新会員の集い」を開催いたしました。当日は新会員の皆さまをはじめ、佐々木ガバナー、中込ガバナーノミニ、そして地区役員を含め総勢130名と多くの方にご参加いただきました。

この新会員の集いは「ロータリークラブ入会3年未満」の会員様を対象としております。そして新会員同士で他クラブ会員との親睦を深め多くの仲間を作る場として、またロータリアンの基本理念である「奉仕」とは何かを考え学び、ロータリークラブの楽しさ素晴らしさを感じていただくことを目的といたしました。

蜘蛛委員長をはじめ、私たち委員会のメンバーは新会員の皆さまにとって「インパクトのある有意義な集まりとなってほしい」その一心でこの新会員の集いに思いをはせ、一丸となって企画の立案と修正に奔走いたしました。

そして、一人でも多くの会員さまに参加してもらうため、各グループのガバナー補佐に多大なるお力添えをいただきながら会長幹事会での広報活動を精力的に行い、110名を超える新会員の皆さまがご参加されました。

1部の基調講演では神奈川大学の名誉教授 松岡 紀雄さまにはロータリアンとして大変参考となる「社会奉仕、ボランティア、寄付」について分かりやすくご講演いただきました。

2部のグループディスカッションでは各自クラブでの奉仕活動と親睦活動内容の発表と、テーブル毎で新たな活動を創作発表していただくという実践的

な内容でした。

3部の懇親会が始まる頃には全ての皆さまが打ち解け、楽しく食事を楽しみながら親睦を深め、1日を集約した一体感がそこにはありました。

開催後のアンケート結果も驚くほどの「高評価をいただき、中には年3回くらいあっても良い」といったコメントも寄せられました。このようなご意見はこの「新会員の集い」がロータリー入会後の会員さまへのフォローアップとして会員維持にとっても重要な役割を担っている事だと気づかされました。他にも新会員の皆さまから発せられる新しいアイディアは私たちにとって新たなイノベーションを生むきっかけとなるものが沢山あり、まさに新会員の集いは「みんなのためになる集い」と強く確信しました。

今回この開催にあたり大勢の方が利害関係のない私に惜しみなく手を差し伸べてくれました。正直大変なこともありましたが知らずのうちに「誰かのため」に夢中になって行動していました。そして全てが無事に終わりを迎えた時に感じた「達成感や充実感」はおそらく私にとって見返りを求めない行動が与えてくれた尊い報酬でした。

私は入会5年目ですが「これが奉仕の実践かな？」そして少しだけ「ロータリアンになれたのかも」と初めて思えた瞬間でした。

今年度の佐々木ガバナーが示してくださった地区方針「ロータリーのマジックを行動で示そう」そして今頃気づきました、「行動で示したら確かにマジックが起きた!!」

結びになりますがこの新会員の集いの開催にあたり、全ての関係者の皆さまご協力を賜りまして本当にありがとうございました。

そして地区クラブ管理運営委員の皆さま、一緒に活動できた事を心から誇りに思います。



米山奨学生

『米山記念奨学生 終了式』

地区米山委員会

 委員長 齋藤 秀人
(横須賀RC)


2024～2025米山記念奨学生終了式が、2月16日(日)に執り行われました。今年度の卒業奨学生は31名。冒頭佐々木辰郎ガバナーより、1年間を振り返り、経験したことを是非今後の米山奨学事業に学友として貢献していただきたいと激励されました。相澤光春副理事長より記念品を贈呈され、すべての終了生より感謝の辞がありました。最後に米山記念奨学会より、柚木顧問からの送辞をいただき、閉式となりました。

会場を懇親会の場へと移し、大学の担当教諭や1年間お世話いただきましたカウンセラーも交えての懇親となりました。

その他多くの方のお力添えを賜り、無事に事故もなく全員を学友へと送り出すことができました。誠にありがとうございました。

今後とも米山事業のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



『地区チームラーニングセミナーについて』



地区ラーニング委員会

委員長 田中賢三

(茅ヶ崎RC)

「ファシリテーター制の幕開け」

2025-26年度に向けて松下ガバナーエレクトが米国フロリダ州オーランドのガバナーエレクトセミナーで国際ロータリー・マリオ次年度会長方針等を学び2月15日に帰国されました。それによって松下年度地区活動方針も定まり、2025年2月22日、相澤ビルにおいて標記セミナーが開催されました。地区チームの参加義務者は次年度ガバナー補佐・次年度地区委員会委員長・次年度幹事・副幹事グループ等であります。本セミナーを支える立場として佐々木ガバナー・パストガバナー・現ガバナー補佐・地区ラーニング委員会など、次次年度以後のガバナー、現委員長等にも出席いただき、分科会ファシリテーターを務めて頂きました。

プログラム前半は松下年度方針ですが、この内容は松下GEのページに詳細にわたり掲載されるので本稿では省略します。基調講演では地区戦略計画委員長相澤パストガバナーがロータリーの行動方針を中心にして理解を深めるとともに、ロータリーの情報リソースにも言及され、クラブ活性化に役立てるといった内容でした。過去からの言葉の変遷も分かり易い資料により大いに参考になったことと思います。もう一つの基調講演は地区ラーニング委員長小生が担当させて頂きました。地区ラーニング委員会としてはロータリーの全体像の理解と、本質的なロータリーの中核的価値観を理解することの重要性

を話させて頂きました。ロータリーの目的（昔で言うところのロータリーの綱領）これをしっかりと理解してロータリーの行動方針に則り活動を進める事を要請させて頂きました。この資料は出席者に配信してありますのでご確認下さるようお願い致します。午後の部の分科会は5グループに分かれて活発に情報交換がなされました。

今回の特徴はファシリテーターの適切な進行のもとに各委員長が活発にアイデア交換が出来るように促進することです。ファシリテーターは自分の主張は全くしないという決めごとであり、皆様に協力を頂いたところです。各委員会の発言は大いに参考になる事が多く、大変有意義なものとなりました。（小生は第3グループで5つの地区委員会委員長参加）

松下年度の方針は究極的な数字としては会員維持・増強と財団寄付の2大項目ですが、もっと大きな方針として「クラブが楽しく奉仕活動しながら自己成長もして社会に役に立ち、そのことがクラブの活性化につながり、そういったクラブ活動に賛同する仲間を増やして行こう、なぜならばそのこと自体が社会のためになるロータリークラブになって行くのだから」という思いが含まれています。

末筆ですがご出席いただいた全ての方ならびに本セミナーを支えて頂いた全ての方に心より感謝申し上げます。



『地区からのお知らせ』

4月20日(日)「クラブリーダーシップラーニングセミナー」が厚木県央ロータリークラブをホストとし、下記の要領で開催致します。ご出席をお願いいたします。

日 時：2025年4月20日(日)

登 録	11:00～12:00
開会・全体会議Ⅰ	12:00～
CLLS部門別会議	13:45～15:30
全体会議Ⅱ・閉会	16:00～16:50
大懇親会	17:00～18:20

場 所：登録受付全体会議会場「レンブラントホテル厚木」
厚木市中町2-13-1



《次年度研修の予定》

5月10日(土) クラブ幹事研修

5月25日(日) 会員増強セミナー

※対象者はご予約ください。

クラブ紹介

第9グループ

小田原ロータリークラブ

会長 堀 俊一

小田原ロータリークラブは1954年10月14日、横浜ロータリークラブ様のスポンサーのもと神奈川県で5番目のクラブとして創設され、2024年10月14日に創立70周年を迎えました。

創立時のチャーターメンバーは29名。以来70年、湯河原・箱根・小田原北・小田原中の4子クラブ、更には小田原城北・足柄の2孫クラブが誕生、小田原クラブを含む7クラブの会員総数は263名にまで発展しました（12月末日現在）。

70周年記念事業は、「世界平和への祈り～子供たちの未来のために」をテーマに、小田原オペラによるオペラ「魔笛」を上演し、地域の子供たちを招待しました。

「世界平和」はロータリークラブの最大の命題です。感受性が強い子供時代に、世界中で親しまれている芸術であるオペラを観て、お友達と感動を共有するという経験は、将来、世界中の人々とコミュニケーションをとって「世界平和」を目指すうえで必ずや役に立つと考え、企画しました。

次世代を担う子供たちがやがて、世界平和に向けて力強い一歩を踏み出すことを祈念しています。



湯河原ロータリークラブ

会長 高 杉 尚 男

湯河原ロータリークラブは昭和37年4月20日（1962年）、小田原ロータリークラブをスポンサークラブとし、24名の会員にて創立されてから、本年で63年の月日が経過いたしました。この間、クラブの歴史を重んじながら楽しいクラブ活動を心がけ、本年も実践しております。

10月にはクラブの社会奉仕活動の原点であります恒例行事として、山紅葉の下草刈りを実施いたしました。当日はお天気に恵まれ、メンバー一団心地よい汗をかくことができました。そして作業終了後はブルーシートを敷き車座になって、美味しいお弁当をいただきました。「奉仕と親睦」が伝統の湯河原ロータリークラブを象徴する活動であると自負しています。

3月には例会数が3000に達しました。湯河原ロータリークラブでは5年ごとに周年記念の例会や記念事業を開催して参りましたが、例会数はあくまで通過点であるため、会員と米山奨学生を招いてのささやかな食事会といたしました。これからもクラブの伝統を大切にしながら、地域に寄り添うクラブとして活動を続けて参ります。



3000例会の様子



山紅葉下草刈りの様子

箱根ロータリークラブ

会長 中村 靖

当クラブは風光明媚な箱根を拠点に活動をしております。創立より諸先輩方のご努力によりすでに63年という月日が流れました。そのご努力を私たちの世代、そして入会后間もない会員共々と受け継いで、これからの奉仕活動を進めていきたいと思っております。

当クラブの特徴は会員同士の仲の良さ、絆の強さで結ばれ、いざ行動に移すとなると、その団結力と迅速さには目を見張るものがあります。それはひとえに普段からの親睦活動によるものと自負しております。クラブ運営の基礎は親睦活動であると考え、夏の家族旅行、クリスマス家族会、新年会等で、親睦を深めております。その絆によって、ゼロポリオ、ゴミゼロキャンペーンの運動や、中学三年生に対する「テーブルマナー教室」といった活動を支えています。

そして、その根源をなすアイデアは「四つのテスト」であることは言うまでもありません。

例会場は宮ノ下富士屋ホテル。火曜日12時30分から。どうぞ、メイキャップにおいで下さい。同じロータリアン同士親交を深めようではありませんか。



小田原北ロータリークラブ

会長 大川 耕作

小田原北ロータリークラブは1966年に創立し、今年で59年になります。例会場は報徳二宮神社内にある報徳会館で行っております。報徳二宮神社に祀られている二宮尊徳翁の報徳思想はロータリーの精神と共通する部分が数多くあり、例会は良い意味で緊張感のある雰囲気で行われています。

今年度は2月に友好クラブである熊本県の肥後大津ロータリークラブの会員とともに、熊本県内の道の駅にてポリオ募金を行いました。寒空の中での募金活動ではありましたが、多くの方が足を止めて説明を聞いてくださり、ポリオ募金にご協力いただきました。

また、次年度は60周年となるため、周年記念事業に向けて準備を進めています。青少年育成に重点をおきながら、将来のクラブを見据えて継続性のある事業にしていきたいと考えております。



家族親睦旅行函館



肥後大津RCとのポリオ募金活動



クリスマス家族親睦会

クラブ紹介

第9グループ

小田原城北ロータリークラブ

会長 一寸木 芳 行

小田原城北ロータリークラブは1976年4月に創立し、次年度に50周年を迎えます。会員数38名、内女性会員4名で若い会員の多い、明るく活気あふれる風通しの良いクラブです。

秋には毎年恒例の職業奉仕バス旅行として山梨方面へ行き、年末にはイタリアンレストランにてクリスマス忘年家族会を行いました。



また前年荻野会長年度より小学生ラグビー大会の小田原城北ロータリーカップを主催しており、今年度も6月の開催に向け準備が進んでおります。

次年度の50周年に向けては、釜石東ロータリークラブの執行部の方々をお迎えし、50周年事業としての友好クラブ締結へ向けた有意義な話し合いも行われました。

年間の活動も残り少しですが、さらなる会員増強等、会員一丸となって取り組んで行きたいと思っております。



小田原中ロータリークラブ

会長 田 中 裕 子

小田原中ロータリークラブは、小田原クラブをスポンサーとして1980年4月に創立し、今年度で45年目を迎えます。現在50名（内女性会員5名）の会員が在籍しており、礼節を大切にしながら和やかに楽しく活動を行っています。

今年度、青少年交換留学生のインバウンドとアウトバウンドの両方のカウンセラーとなっており、前向きで感性豊かな留学生から、たくさんの喜びと感動をいただいております。

1993年に青少年交換留学生（当クラブがカウンセラー）として、2003年には米山奨学生（東大阪東ロータリークラブがカウンセラー）として来日したカール・バステアンさんが、沖縄のウミガメ保護団体の代表者であることがわかり、友好クラブでもある東大阪東ロータリークラブの創立60周年と当クラブ45周年の記念事業として、カールさんを支援できたことは感慨深いものでした。

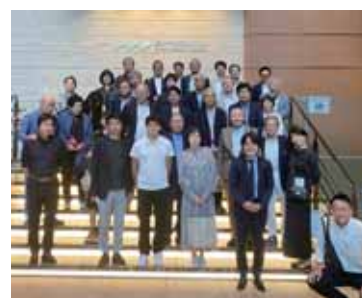
ご縁があり繋げてきた信頼が絆となったことを、改めて感じることできた「ロータリーのマジック」ではないでしょうか。



地区大会



ガバナー公式訪問



移動例会

足柄ロータリークラブ

会長 湯川 謙吾

足柄ロータリークラブでは、今期の会長目標で会員増強4名を目標としておりましたが、3月現在では既に目標を達成し、8名の新会員が入会しております。又、新会員8名の内3名が女性であり、現在クラブ会員数は28名となります。新会員や女性会員も多く入会し、クラブ全体に活気が出てきております。社会奉仕活動と致しましては、18年続く継続事業として「水源の森を訪ねて」を行っており、地元中学生と共に水源地上流域にブナの苗木を植林する事で、水の大切さや自然の大切さを実感してもらう為、青少年育成プログラムの一環として実施しております。又、近隣地区の1市5町の小学校への図書寄贈も毎年実施しております。新会員も増え、更なるクラブ活性化の為に新たな社会奉仕事業を計画しておりますが、実施日については次年度になってしまいます。新しいチャレンジの準備が出来た事は大変嬉しく思い、今後も足柄ロータリークラブとして地域貢献や社会奉仕活動に取り組んでまいります。



文庫通信 391号：国際ロータリー情報

[ロータリー章典 2025年2月版改正点 \(2024年10月版から\) 最新の日本語版発行後からの改正 \(私的翻訳\)](#)
 翻訳：杉田博/R.I./2025/24P

- [ロータリー章典 2025年2月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/550P
- [ロータリー財団章典 2025年2月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2025/260P
- [RI 理事会議事録 2024年10月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/51P
- [ロータリー財団管理委員会 議事録 2024年10月 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/22P
- [国際ロータリー年次報告書・ロータリー財団年次報告書 2023-24 日本語版](#) R.I./2024/13P
- [国際ロータリー監査済財務諸表 2023-24 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/31P
- [ロータリー財団監査済財務諸表 2023-24 英語版 \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/22P
- [PRESIDENTIAL EXPENSES 2023-24 \(会長経費\) \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/2P
- [DIRECTORS' EXPENSES 2023-24 \(理事経費\) \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/6P
- [TRUSTEES' EXPENSES 2023-24 \(財団管理委員経費\) \[参考訳付:非公式/AI 翻訳\]](#) R.I./2024/5P

※参考訳はRI非公式であり、AI翻訳のため正確ではないところもございます。あくまで参考として「公式英文書」ご理解の一助としてご活用ください。なお、該当PDFファイルの末尾(-2.pdf)が参考訳です。

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
 TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



よしかわ あきひろ
吉川 晃弘
①大磯
②2025. 01. 06
③トレーハウス設計・製造・販売業
④越地 貞裕、
吉川 稔



いわさき ただひろ
岩崎 忠弘
①伊勢原
②2025. 01. 08
③建築内装業
④浅野 直樹、
田中 徹



おくら まさひろ
小倉 正弘
①伊勢原
②2025. 01. 08
③金属加工製造業
④天野耕一郎、
柏木 貞俊



こばやし ひでお
小林 英夫
①伊勢原
②2025. 01. 08
③エンジニアリング業
④天野耕一郎、
鈴木 康弘



たんの のりひと
丹野 徳人
①伊勢原
②2025. 01. 29
③管工事業
④飯田 隆三、
外谷 正人



さかもと いくお
坂本 郁夫
①伊勢原中央
②2025. 02. 17
③総合建設
④一見 智則



おさだ きよこ
長田 清子
①かながわDEI
②2025. 02. 21
③和琴演奏業
④神谷 一博



おざわ しんいちろう
小澤 伸一郎
①かながわDEI
②2025. 02. 21
③資産管理業
④神谷 一博



つなかわ すみえ
綱川 澄江
①かながわDEI
②2025. 02. 21
③宿泊業
④神谷 一博



ひやくたけ まさと
百武 正人
①かながわDEI
②2025. 02. 21
③旅館業
④神谷 一博



まえかわ じゅんいち
前川 純一
①かながわDEI
②2025. 02. 21
③小売業
④神谷 一博



きのした ゆうすけ
木下 裕介
①相模原中
②2025. 02. 25
③就労継続支援事業
④畷住 悦子



かんぎし かつとし
神崎 勝年
①藤沢東
②2025. 03. 04
③土木工業業
④田中 繁



きしもと ひろゆき
岸本 寛之
①藤沢東
②2025. 03. 04
③弁護士
④田中 繁



ごとう ひろし
後藤 宏史
①藤沢東
②2025. 03. 04
③土業
④池田 将史



こへや まさお
弘平谷 正雄
①逗子
②2025. 03. 06
③日本料理
④鈴木 安之、
松井 一郎



いしだ まり
石田 真理
①足柄
②2025. 03. 07
③病院
④井上 勝典



わだ かつみ
和田 克己
①平塚
②2025. 03. 13
③バルブ・自動制御機器・配管機材専門商社
④三荒 弘道、
江藤 博一



第2780地区 2025年2月末 会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数												
			2月末		年 初 7月1日		本年度 入会者		本年度 退会者		本年度 増減				
			男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員			
1	横 須 賀	3	115	16	115	16	7	1	7	1	0	0			
	横 須 賀 北	3	20	5	20	5	0	0	0	0	0	0			
	三 浦	3	59	6	57	5	2	1	0	0	2	1			
	横 須 賀 西	3	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0			
	横 須 賀 南 西	2	14	1	15	2	0	0	1	1	-1	-1			
	横 須 賀 RAC	2	9	1	8	1	1	0	0	0	1	0			
	計		232	29	230	29	10	2	8	2	2	0			
	R C 合計		223	28	222	28	9	2	8	2	1	0			
	R A C 合計		9	1	8	1	1	0	0	0	1	0			
	2	鎌 倉	4	69	12	68	12	2	0	1	0	1	0		
逗 子		3	40	6	39	6	1	0	0	0	1	0			
鎌 倉 大 船		3	14	0	13	0	1	0	0	0	1	0			
葉 山		4	17	4	17	4	0	0	0	0	0	0			
鎌 倉 中 央		2	15	6	14	5	2	1	1	0	1	1			
鎌 倉 RAC		1	8	6	11	8	0	0	3	2	-3	-2			
計			163	34	162	35	6	1	5	2	1	-1			
R C 合計			155	28	151	27	6	1	2	0	4	1			
R A C 合計			8	6	11	8	0	0	3	2	-3	-2			
3		藤 沢	3	41	10	40	10	4	1	3	1	1	0		
	藤 沢 西	3	20	1	19	1	1	0	0	0	1	0			
	藤 沢 東	2	29	6	28	6	2	0	1	0	1	0			
	藤 沢 北 西	3	12	1	13	2	1	0	2	1	-1	-1			
	藤 沢 南	3	48	9	45	8	4	2	1	1	3	1			
	藤沢南デスカバーローター衛星	1	24	3	22	3	2	0	0	0	2	0			
	ふじさわ湘南	4	34	0	34	1	2	0	2	1	0	-1			
	かながわ湘南	3	19	12	19	12	0	0	0	0	0	0			
	アーカス湘南	3	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0			
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	39	4	39	4	0	0	0	0	0	0			
かながわ DEI	2	26	7	20	4	9	4	3	1	6	3				
計		295	55	282	53	25	7	12	5	13	2				
4	茅 ヶ 崎	4	46	4	46	5	1	0	1	1	0	-1			
	寒 川	2	37	3	37	3	0	0	0	0	0	0			
	綾 瀬	2	34	1	37	1	0	0	3	0	-3	0			
	茅 ヶ 崎 湘 南	4	42	1	42	1	1	0	1	0	0	0			
	茅 ヶ 崎 中 央	3	51	2	49	2	4	0	2	0	2	0			
	綾 瀬 春 日	2	20	0	23	0	1	0	4	0	-3	0			
	計		230	11	234	12	7	0	11	1	-4	-1			
	5	相 模 原	3	69	9	66	8	6	1	3	0	3	1		
		相模原グリーン	3	45	4	45	4	1	0	1	0	0	0		
		津 久 井 中 央	2	24	4	24	4	0	0	0	0	0	0		
相模原橋本		4	77	10	70	9	7	1	0	0	7	1			
相模原ニューシティ		2	53	6	45	6	8	0	0	0	8	0			
相模原おださが		2	33	2	30	2	3	0	0	0	3	0			
相模原 RAC		2	30	14	32	13	3	3	4	2	-1	1			
計			331	49	312	46	28	5	8	2	20	3			
R C 合計			301	35	280	33	25	2	4	0	21	2			
R A C 合計			30	14	32	13	3	3	4	2	-1	1			
6	厚 木	3	35	1	34	1	1	0	0	0	0	1	0		
	大 和	3	29	4	31	4	0	0	2	0	-2	0			
	大 座 間	3	31	3	30	3	1	0	0	0	1	0			
	大 和 中	2	27	1	24	1	3	0	0	0	3	0			
	厚 木 中	3	21	0	23	1	1	0	3	1	-2	-1			
	大 和 田 園	4	23	1	25	1	0	0	2	0	-2	0			
	大 海 老 名	2	53	5	49	5	4	0	0	0	4	0			
	海 老 名 櫻	3	35	5	34	5	1	0	0	0	1	0			
	厚 木 県 央	3	37	4	37	4	0	0	0	0	0	0			
	本 厚 木	2	34	3	33	3	2	0	1	0	1	0			
厚 木 中 RAC	0	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0				
計		329	28	324	29	13	0	8	1	5	-1				
R C 合計		325	27	320	28	13	0	8	1	5	-1				
R A C 合計		4	1	4	1	0	0	0	0	0	0				
7	秦 野	3	50	8	50	7	2	1	2	0	0	1			
	伊 勢 原	4	52	4	48	4	6	0	2	0	4	0			
	秦 野 中	4	37	1	35	1	3	0	1	0	2	0			
	伊 勢 原 中 央	3	14	0	13	0	1	0	0	0	1	0			
	秦 野 名 水	2	14	6	15	6	0	0	1	0	-1	0			
	伊 勢 原 平 成	2	22	2	22	2	0	0	0	0	0	0			
	計		189	21	183	20	12	1	6	0	6	1			
	8	平 塚	3	65	6	58	4	7	2	0	0	7	2		
		大 磯	2	15	3	15	3	2	0	2	0	0	0		
		平 塚 北	3	29	6	26	6	4	0	1	0	3	0		
二 宮		2	11	4	11	4	0	0	0	0	0	0			
平 塚 西		3	25	1	24	1	2	0	1	0	1	0			
平 塚 湘 南		4	47	9	49	9	1	0	3	0	-2	0			
計			192	29	183	27	16	2	7	0	9	2			
9		小 田 原	2	71	4	65	4	6	0	0	0	6	0		
		湯 河 原	4	20	3	20	3	0	0	0	0	0	0		
		箱 根	2	35	2	35	2	1	0	1	0	0	0		
	小 田 原 北	2	26	1	25	1	1	0	0	0	1	0			
	小 田 原 城 北	2	38	4	36	4	3	0	1	0	2	0			
	小 田 原 中	2	50	5	49	5	1	0	0	0	1	0			
	足 柄	2	27	3	20	1	7	2	0	0	7	2			
	小 田 原 城 北 RAC	0	5	2	5	2	0	0	0	0	0	0			
	計		272	24	255	22	19	2	2	2	0	17	2		
	R C 合計		267	22	250	20	19	2	2	0	17	2			
R A C 合計		5	2	5	2	0	0	0	0	0	0				
10	相 模 原 南	3	51	9	45	9	6	0	0	0	6	0			
	相 模 原 中	3	27	4	28	4	1	0	2	0	-1	0			
	相 模 原 西	2	36	3	39	3	0	0	3	0	-3	0			
	相模原西令和大野ローター衛星	1	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0			
	相 模 原 東	2	16	2	16	2	1	0	1	0	0	0			
	相 模 原 柴 胡	3	25	3	25	3	0	0	0	0	0	0			
	相 模 原 か め り あ	2	29	26	32	29	1	1	4	4	-3	-3			
	計		190	49	191	52	9	1	10	4	-1	-3			
	R C 合計		67	2,367	305	2,296	300	141	18	70	13	71	5		
	R A C 合計		5	56	24	60	25	4	3	7	4	-3	-1		
総 計		2,423	329	2,366	325	145	21	77	17	68	4				

本年度入会者数(人)		本年度退会者数(人)		本年度会員数増減数(人)		地区内クラブ		地区内会員総数(人)	
RC	141 (18)	RC	70 (13)	RC	71 (5)	RC	67	RC	2,367 (305)
RAC	4 (3)	RAC	7 (4)	RAC	-3 (-1)	RAC	5	RAC	56 (24)

()内は
女性会員

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2024~2025 Governor

Tatsuro Sasaki

OFFICE / Aizawa Bldg. #1, 5F,
22-7-501 Minami-Fujisawa,
Fujisawa-city, Kanagawa
251-0055 JAPAN
Tel: +81-466-25-8855 Fax: +81-466-25-8866



2024~2025年度ガバナー

佐々木 辰郎

事務所 / 〒251-0055
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
URL: https://rid2780.gr.jp